

六ツ美中部小学校  
校長室だより  
令和7年2月25日



第14号

いつもここに元気な子



# なのはな



毎日更新中  
中部っ子の  
活躍満載！

六ツ美中部小学校  
ホームページ

## 第9回ざくろの会 ～地域学校協働活動の振り返りと今後～

第9回ざくろの会を令和7年2月13日(木)に開催しました。今回のテーマは「**これからの地域学校協働活動**」。17:00から図書室で行いました。学校運営協議会委員の他に、地域や地元企業、保護者の方が参加してくださいました。**初参加の方も**いました。ありがとうございました。

花壇整備や校内草刈り、登下校の安全確保等様々な場面で、多くの地域・保護者の方が**中部っ子のために活動**してくださいました。中部っ子が楽しく生活できるのも**多くの方々の支え**があってこそ。子供たちにそのことに気づかせ、**感謝の思いを伝える教育活動**を充実させるのが学校の責務だと強く思いました。

### 第9回ざくろの会

～地域学校協働活動の振り返りと今後～

<環境整備部会>

- 土がやせてきているので培養土が必要。→ 予算OK
- 花壇の土留めブロックが崩れている。→ **修理発注済み**

<学習支援部会>

- なのはなプロジェクトや町たんけんを今後も続けたい。

<安全部会>

- 不審者情報が続いている。→ **青色パトロール巡回コース工夫**

<文化・スポーツ部会>

- 今後「部活サポーター」を募って部活動支援を行う。

## 第2回学校運営協議会 ～中部っ子の健やかな成長のために「当事者」意識がカギになる～

第2回学校運営協議会を令和7年2月20日(木)に開催しました。今年度の本校の学校運営の**成果と課題**を振り返り、**来年度の学校運営**につなげる**正式な会議**です。この会議体が設置されている学校が「**コミュニティ・スクール**」と呼ばれます。

今回の議論を通して感じたことは、これまでは、学校評議員として「**評価する**」というニュアンスが強かったものが、「**共に考える**」というスタンスになってきているのではないかとことです。うまく言葉では表現できませんが、そんな感覚を抱きました。これは、学校運営協議会委員の「**当事者**」意識が高まっていると言い換えることもできます。これこそがまさにコミュニティ・スクールの**重要な部分**です。この「**当事者**」意識をもっともっと**広げられる**ようにしていきます。



すべての人の「当事者」意識がカギとなる

## 「部活サポーター」説明会 ～中部学区の絆～

説明会には8人の方が集まってくださいました。そうしたら、ほとんどの皆さんが旧知の仲。**中部学区の絆**を感じました。**将来**を見据えての**新しい取組**。小さく生んで**適度**に大きく育てていけるよう、**熟議**を重ねます。



新しい取組の成功のカギは「つながり」かもしれない